

「和泉どじょう」の稚魚放流式

和泉市では、遊休農地対策の一環として「和泉どじょう」の養殖に期待しており、当該事業に関連した協定を締結したDJプロジェクト株式会社が、事業開始にあたって 8 月 20 日(木)に桑原町で地元関係者及び行政が参加のもと、どじょうの稚魚放流式をおこなう。

■和泉市の現状と背景

大阪府南部エリアは比較的農業が盛んな地域であるが、全国的な傾向と同様に、農業従事者の高齢化や後継者不足が進行化しており遊休農地も増加傾向である。

今回の水田養殖について、国の通達に基づき、水田の適正活用に関して事業者と市とで協定書を締結しており、市としても遊休農地対策の一つの手段として、成果を期待するところである。

今回、和泉市ではじめて桑原町の農地を利用し、どじょうの水田養殖事業をおこなうにあたり、地元関係者及び行政が参加してどじょうの稚魚放流式をおこなう。

■DJプロジェクト株式会社(代表:嶋崎成)の事業概要

- ①全国的に増加する遊休農地や休耕田を有効活用し、「どじょう養殖池」を展開。
- ②和泉市内において、「どじょう孵化センター」を設置し、全国どじょう事業の拠点とする予定。
(令和 8 年 6 月 15 日 12 万尾の孵化に成功。)
- ③「和泉どじょう」をブランド化し、新たな 6 次産業化事業を検討。
(「どじょう健康ふりかけ」「どじょう出汁」「どじょう米」などを試作中)
※ウナギの代替食材としても注目される「どじょう」に着目。
カルシウムや鉄分、ビタミンなどを豊富に含む優れた栄養価を活かし、将来の食糧危機への対策や日本の食文化の継承・復活を目指す。



■取材について

事前申込みはありません。午前 10 時までに現地(和泉市桑原町 11 番地)へお越しください。
お名刺をご持参ください。



<お問い合わせ先>

和泉市 環境産業部産業振興室農林担当 担当者 中島・田中 TEL : 0725-99-8125